



日本共産党品川区議会議員

週刊 **みやざき克俊** かつとし

2011年6月 号外

事務所:品川区豊町6-2-1 Tel.3786-6674



共産党 品川

検索

八潮南特養ホーム オープン しました

区民の願い・運動が実り11年ぶり



写真は八潮南中跡に開設した八潮南特養ホーム。施設は特養ホームが個室41部屋と4人部屋10室の計81名。ショートステイは個室3部屋と4人部屋4室の計19名。認知症グループホームは個室18名です。なお、4人部屋はプライバシーに配慮して、カーテンでなく障子で仕切る「個室のしつらえ」となっています。

八潮南特養老人ホームが5月1日オープン。区内の特養ホーム開設は8ヶ所目、11年ぶりです。国民年金など所得が少なくても入れる特養ホームを多くの区民が心待ちにしています。

品川区は2000年(平成12年)に西大井への特養ホーム建設以降、「特養ホームの整備は終了した」と増設しなかったため入所待機者が急増しました。

こうしたなか日本共産党は毎年議会でも介護の深刻な実態を示し特養ホーム増設を求めて繰り返し質問。また、医療と介護をよくする会(会長:権守光夫)ゆたか診療所長)が署名運動に取り組みなど特養ホーム増設の世論と運動が高まりました。自民・公明・民主は請願に反対してきましたが、品川区は特養ホーム増設に方針を転換し八潮南特養ホームが実現。さらに、杜松小の跡施設にも特養ホームが設置されることになりました。

入所待ち
609人

「小規模でも必要数」
特養ホーム増設早く！

八潮南特養ホームが開設したものの入所待ちはますます増加、一日も早い次の特養ホーム増設が求められています。共産党は特養ホームは大規模施設にこだわらず「小規模でも必要数を早く」と訴えています。

八潮南の次は3年後の「杜松小跡」だけ

特養ホームへの入所待ちが今年3月時点で609人に増えています。しかし、八潮南の次の特養ホームは3年後(2014年)に小中一貫校開設で空きになる杜松小跡への「小規模」(ベッド数未定)の計画だけです。

特養ホーム増設について品川区は「高齢者は2030年くらいがピーク。長期的スパンで施設整備を考える」と言いますが、これではあまりにも遅い。「い

ま」入所を待っているお年寄りには救われません。日本共産党は、品川区の700億円の積立金を活用して一日も早い特養ホーム増設を求めています。

「効率いい大規模施設」というが―土地取得の目途たらず

特養ホームの増設へ方針を切り替えた品川区ですが、「特養ホームをつくるなら効率のいい大規模施設にしたい。そのため土地は3000平方メートルが理想」

四中跡も高齢者施設に 区議会が区長へ意見提出

昨年5月、品川区議会行財政改革特別委員会(みやざき克俊委員長:当時)は、「小中一貫校豊葉の杜学園」の開校により廃校となる荏原四中の跡施設は、高齢者施設として活用するよう全会一致で意見をまとめ区長に提出しています。この提案が実現するようにがんばります。



品川区は、荏原四中の跡施設は私立青稜高校の老朽校舎改築の仮移転先として2013年4月から2014年9月末まで貸し付けますが、その後の活用は今後検討することとしています。杜松小跡施設の利用計画は住民意見を募集しましたが、四中跡施設についても区が利用計画案をまとめた段階で住民意見を募集する予定です。

とのべています。しかし、3000平方メートルの広い土地はなかなか出てきません。「目を皿のようにして探している」というものの土地取得の目途はたっていないません。

千代田区は600平方メートルほどの土地に小規模特養ホームを建設しています。私(みやざき)は「大規模施設にこだわらず、小規模でも必要数を早く」建設するよう提案しています。

お困りのときは
お気軽に ご相談ください

無料法律相談は 6月17日(金)

弁護士が対応 7月15日(金)



日本共産党 **みやざき克俊** 事務所
品川区豊町6-2-1 TEL3786-6674